

マーメイドコンサートの開催について

今回は10月14日(木)の開催となります。
その後の開催日については順次ホームページにて掲載しますのでご確認ください。

- ・新型コロナウイルスの影響によりコンサートを中止する場合がございます。
 - ・コンサートは20名の完全予約制になっています。
- 予約については右記連絡先までご連絡ください。 メイツ：0562-91-1890

たくさんのご寄付ありがとうございます

三浦 恒雄様
豊明福祉会 賛助会様
ホシザキチャリティクラブ様
匿名の方

令和3年度 賛助会加入のお知らせ

賛助会への入会を受け付けております。
豊明福祉会の活動にご賛同いただける方はぜひ
ご加入ください。

個人会員：一回 2,000円
法人会員：一回 5,000円

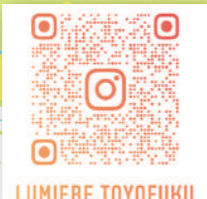
皆様、いつも本当にありがとうございます。

日用品、お野菜をはじめ皆様からいただきましたご寄付は大切にに使わせていただきます。

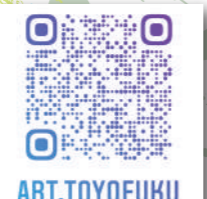
最新情報はこちらから



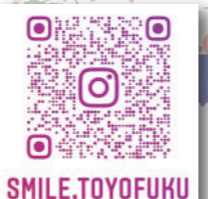
「ホームページ」
「ブログ」QR



ルミエールの
「Instagram」QR



アートの
「Instagram」QR



笑顔の
「Instagram」QR

豊明福祉会 事業所一覧

生活介護事業所メイツ メイツ日中一時支援事業所 ☎0562-91-1890	ファイン相談支援事業所 ☎0562-85-5070	児童デイサービスふぁーもにー 日中一時支援事業所フレンズ ☎0562-91-6070	就労継続支援B型事業所あびっと 就労移行支援事業所あびっと ☎0562-85-5080
生活介護事業所フレンズ ☎0562-85-2033	えみふるの家沓掛(A・B) 沓掛A ☎080-2601-9589 沓掛B ☎080-2305-7067	みさき館 ☎0562-95-0362	ファインホームヘルプ事業所 ☎0562-85-5081

ぴーぷる

今年も **笑** **顔** の秋がやってきました!



CONTENTS

- ・あーとプロジェクトの新たな展開
- ・農福連携
- ・事業所報告「にこりほっと」
- ・つながりんく
- ・グループホーム寄附御礼
- ・報酬改定

and more...

NO.64

あーとプロジェクトの新たな展開

はじまりのあーと展 vol.5、開催しました

7月16日～18日に豊明市文化会館にて「はじまりのあーと展 vol.5」を開催し、300名ほどの方にお越しいただきました。

本展では、ニューフェイスの作家さんや、成長とともに少しずつ技術の高まりや画風が変化する作家さんたちの作品で彩られました。また、ハロハロマハロやミックス・ド・ライブでの活動の様子も動画でご紹介しました。

合わせて、Instagramでも作品や制作風景の紹介をさせていただくことで多くの方々に作品を見ていただくことができました。初めてお越しいただいた方の中には、「インスタをフォローします」と早速フォローしてくださる方もいて、嬉しい出会いがたくさんありました。

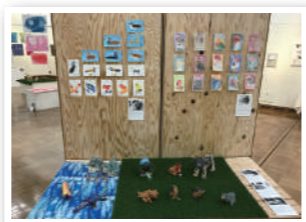
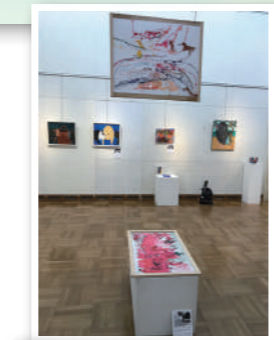
作家さんの小さい頃を知る恩師の方や、遠方よりあーと活動をされている事業所さんにもご来場いただきました。

本展にかかわってくださった皆様、本当にありがとうございました。これからもこのつながりを大切にしていきたいと思ひます。

はじまりのあーと展で“みんなで作る作品展”をテーマに、ご来場いただいた方々に、お気に入りの作品を投票していただきました。

票の多かった7名の作家さんたちの作品を下記の通り展示させていただきます。

- ①令和3年8月2日～令和3年10月1日
マーメイドカフェ
- ②令和3年11月1日～令和4年1月7日
市役所の食堂「スマイル」



スマイル展が始まりました

上記豊明市役所食堂の「スマイル」での展示は、令和3年6月より始めました。「スマイル」来店時に、メニューを選ぶ前に作品をじっくりと見てくださるお客様も多く、「素晴らしい、ここに来る楽しみが増えました」「食堂が明るくなりました!」「スケールの大きな絵で素晴らしいです」などの声が寄せられています。

また、絵画の見える位置に着席され食事をされるお客様も増えました。

地域の皆さまに作品を見ていただく機会を増やしていきたいと考えています。

今後とも市役所食堂の「スマイル」や「マーメイドカフェ」にて、コーヒーやランチと共に、“あーとな作品”をお楽しみください!



3年ほど前より「あびっと」は JA あいち尾東様と農福連携作業に取り組んできました。

これまで取り組んできた活動は工場の下請け作業が主であったため手探りのチャレンジとなりました。

利用者様の“強み”を活かした作業内容を切り取り、一工程ずつに細分化して試行し、モニタリングし手直ししての繰り返しです。繰り返すことで利用者様の力を活かせる作業の切り分けが出来るようになり、少しずつ軌道に乗ってきています。

これまでは、11月から3月までの期間限定でカリフローレ作業を頂いておりましたが、先にも述べたように、利用者様の“強み”を確立したことにより応用が出来るようになり、今年度は、「ケール」という葉物野菜と「ネギ」の袋詰め作業を頂き「通年通した作業供給」を目指してきました。袋詰め作業は皆さん得意とするところで量産することが出来るようになりました。今後も強みを活かした作業の提供を心がけ、利用者様と共に地域と繋がるお仕事を取り入れて行きたいと思ひます。



「あびっと」

農福連携

「メイツ」



昨年度、愛知県の農福連携 PR 動画やパンフレットの作成へ協力させていただき、研修では、「メイツ」の取り組みの事例報告の機会をいただきました。

そのつながりから、この夏、名古屋市西区の円頓寺商店街での「あいち農福連携マルシェ」に参加させていただくことになりました。

8月21日(土)のメインイベント当日は、コロナウイルス感染拡大の状況を懸念して参加を控える形となってしまいましたが、別日で開催されたプチマルシェでは“めいつにこここふあーむ”で育てた野菜をお届けして販売することが出来ました。商品を通して障害のある方への理解や農福連携への関心が広がったと思ひます。

また、今年度新たに始めた市内の幼稚園児たちの「芋ほり体験」では、6月に一緒に植えたさつまいもの苗がすくすくと成長を続け、10月の収穫を楽しみに待っています。

これからも色々な方とご縁を大切に農福連携を展開していけると良いと思ひます。



『にこりほっと』

「にこりほっと」とは、日々の支援の中で思わず「にこり」と笑顔になれる出来事や、「ほっ」と心があたたかくなるエピソードなど、皆様のステキなところを見つける取り組みです。

ファインホームヘルプ

猛暑日に調理支援で伺った居宅で心温まる涼しいおもてなし

今年も 35 度を超える猛暑日が多かったですね。そんな中居宅で調理支援は火を扱うため当然暑さは伴うものですが、その日も伺ったお宅で調理をしようと台所に向かうご利用



者様から「暑い中で熱中症で倒れてはいかんから冷風機つかってよ。」とこちらを気遣ってくださる嬉しいお言葉を頂きました。体はクールに心はホットなひと時でした。

グループホーム

「えみふるの家」での自由時間に仲良く並んで野球観戦

えみふるの家が開所し半年ほど経ち、利用者さんもホームでの生活に慣れてきました。自由時間は自室でゆっくりされたり、リビングで職員と会話を楽しまれたり、ご自身のペースで過ごされています。

野球が好きな方も多く、高校野球やプロ野球を集中して見ている事もあります。仲良く並んでテレビを見ている姿にっこりしてしまいます。



メイツ

“踊ってみた動画”に挑戦して利用者職員がYouTubeデビュー!?

愛知県知的障害者福祉協会にてテーマソング「アネモネ」が制作され、YouTubeでダンス動画の募集がありました。

コロナ渦でも皆さんが楽しめることにチャレンジしようと、YouTubeデビューに向け“アネモネ踊ってみた動画”制作に挑戦!

初めての取り組みで難しさを感じましたが、楽しさを全身で表現されるご利用者やキレッキレの職員の姿にほっこり。あるご利用者は「ぼく、有名人になる?」と嬉しそうなお様子でした。動画を楽しんだ後は、ぜひグッドボタン👍をお願いします♪



あびっと

声を掛け続けることで広がる、つながる挨拶の輪

朝のあいさつ。「〇〇さん、おはよう!」こちらの声かけに、いつもはそっけなく素通り。

ただこの日は違いました。

「〇〇さんおはよう」と声をかけると「おつかれさま」とまさかのお返事。

思わず聞き返しちゃいましたがもう返ってこず……。

まほろし!? いや間違いなく聞こえました。伝え続ける大切さ。この時の為にこれまでの繰り返しがあつたかと改めて思いました。



ふぁーもにー

「それ誰の飲み物?」から始まった心温まるストーリー

今日は初のドライブスルーでのお買い物。事前に注文したい物をアンケートで決め、児童一人ひとりに合わせた注文の仕方ができるよう支援者がサポートしてお買い物が終了。「ふぁーもにー」に戻る車内で、支援者の持つ飲み物をHくんが見て「それ誰の?」と尋ねると、その飲み物は事務所にいる職員



へのお届け用でした。Hくんは「ぼくが持っていき!!!」と大はりきり。その職員へ届けた後、別の職員にも「持ってったよ!!!」と嬉しそうに報告していました。

フレンズ

小さい頃によく見た喜びの表現を全身で披露してくれたMさん

連休明けのご利用日。Mさんがドライブ後に好きな動画を見て音楽を聴きました。その時、普段とは違う様子で全身で楽しい気持ち、嬉しい気持ちを表現していました。お母様にこの様子をお伝えすると「小さい時にはよくあった喜び方。久しぶり」とのこと。職員一同、この久しぶりの喜び方を表現してくださったMさんに感謝しつつ、その場を共有できたことに喜びを感じました。



ファイン相談

「食べていいの?」…目の前の食事を意気揚々と完食するY君にほっこり

Y君は1歳半ごろから経管栄養の生活をされています。最近新たに放課後等デイサービスへ通い始め、言語聴覚士の訓練を受けて口から食事をする練習をされています。目の前に出される食事に「食べていいの?」と驚きつつも、意気揚々と完食されたそうです。以前のように味やのど越しを感じながらご家族



と食卓を囲んだり、誕生日ケーキも一緒に食べられるようになりそうですね。



つながりんく



～豊明福祉と繋がる方々～

今回のインタビュー

村瀬 香 先生

「生活介護事業所フレンズ」の音楽療法を担当。「フレンズ」に10年ほど前から来ていただいています。先生自身も活動の前線で利用者の方に話しかけ、利用者の方も安心して様子で良い関係を築かれています。



つながりんくとは？

豊明福祉と繋がる方の紹介をするコーナーです。



Q&A

Q. 先生はどんな方ですか？

A. 楽観的な性格。4歳からずっとピアノを続けています。音楽系の大学を卒業してから、音楽療法の資格を取得しました。「フレンズ」で月2回音楽療法を行っている以外に、他の施設やホスピスでも音楽療法の活動を行っています。個人でピアノを教えたり、伴奏のお仕事をしたり、時間の許す限り大好きなピアノと過ごしています。

Q. 座右の銘、好きな言葉はありますか？

A. 「どんな時にも人生には意味がある」です。

Q. 活動の内容や心掛けていることはありますか？

A. 音を使ってのコミュニケーションです。
一人ひとり、その人らしさを大切に時間と空間づくりを特に心掛けています。利用者のその日、その時の状況に合わせて、曲やタイミングを合わせています。また、家族からの情報や施設での様子を事前に聞くようにしています。

Q. 最後にメッセージをお願いします

A. 月に2回の活動の中で、利用者の方達からいろんなものを受け取っています。
嬉しかったり、ドキドキしたり、ワクワクしたりと、とても楽しい時間を過ごさせていただいています。ありがとうございます。
これからも音楽を通して皆さんの心と触れ合う瞬間を楽しみにしています。



グループホーム「えみふるの家」寄付御礼



社会福祉法人 豊明福祉会
理事長 石川 順一

皆様には普段より大変お世話になっております。グループホーム「えみふるの家」建設に對しまして多くの方にご支援を賜りまして誠にありがとうございます。令和2年度で1千万円弱の金額となりました。皆様からのお志を大切に、笑顔で快適に過ごせるグループホーム「えみふるの家」を運営してまいります。

今年も2棟目の建設に入っています。既存の建物の南側に、男性5名と女性5名の併せて10名のグループホームです。来年の3月には完成し、4月からの運営を目指しています。ただし、木材の供給不足から値上がりし完成の遅れが心配されています。実際には少し遅れての運営開始となるかもしれません。そこで、皆様にお願いでございます。昨年引き続きまして、今年も、皆様方のご支援をお願いしたいと考えています。昨年に引き続き誠に申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。

令和3年度障害福祉サービス報酬改定

今年4月に3年ごとの全体的な報酬改定が行われました。今回の報酬改定では「障害者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援、相談支援の質の向上、効果的な就労支援、医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進、感染症等への対応力の強化などの課題に對応」といった内容に重点がおかれています。また「精神障害者にも對応した地域包括ケアシステムの推進」や「障害福祉サービス等の持続可能性の確保と適切なサービス提供を行うための報酬等の見直し」も行われており、この中に「食事提供体制加算の経過的措置の延長」「送迎加算の延長（就労継続支援A型、放課後等デイサービス）」「障害者虐待防止の更なる推進、身体拘束等の適正化の推進」などが含まれています。
報酬改定が行われる度、国が求める方向性を確認しつつ、改定内容に柔軟に對応していかなければなりません。今までもこれからも、報酬改定にて更新される内容に對して法人内での整備や準備を進めていきます。